

ポートアイランドスポーツセンター・王子スタジアムの魅力あるリニューアルを!!

スポーツ

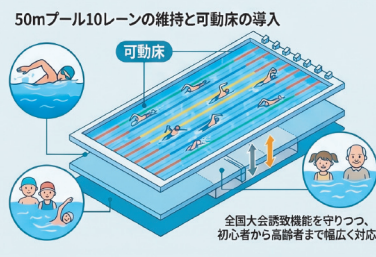
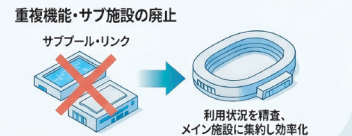
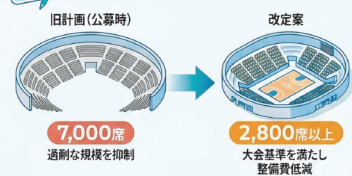
質問のまとめ

- ☑ 再整備が遅れているポートアイランドスポーツセンターについて、再整備計画の基本的な考え方と今後の見通しは。
- ☑ 25m競技用温水プールについて、レーン数などを含めた仕様はどうか。
- ☑ 「王子スタジアム」は競技団体や地域団体が競技を通じてつながるハブ機能も有していたが、閉鎖している4年間で空白期間にならないよう、本市としても積極的に支援し、再開後につながる仕組みを構築すべきではないか。

ポートアイランドスポーツセンター再整備計画：持続可能なリニューアルへの挑戦

建設資材の高騰による入札不調を受け、規模適正化と競技機能維持・強化を両立。市民に長く愛される拠点へ。

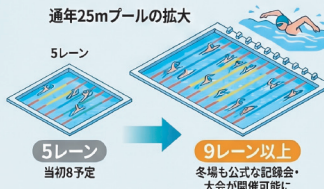
効率化とコスト抑制(見直されたポイント)



主要スペック比較

項目	旧計画(公募時)	改定案
観客席数	7,000席	2,800席以上
25mプール	5レーン(当初8予定)	9レーン以上
サブプール	-	-
サブ施設	サブプール・リンクあり	廃止(メイン施設に集約)

競技機能の維持と強化(守り、進化させるポイント)



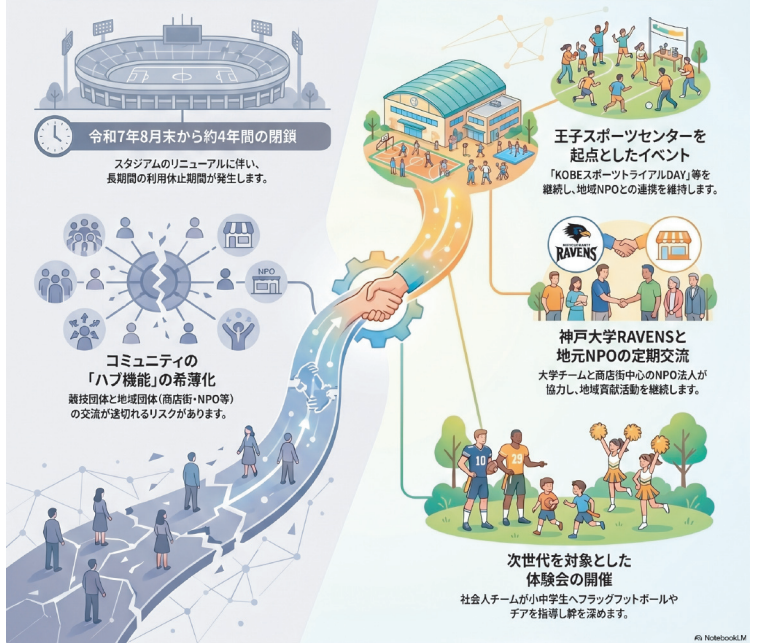
令和14年度頃の供用開始を目指す



王子スタジアム・リニューアル：4年間の空白を「連携」でつなぐ

課題：4年間の閉鎖による交流の断絶リスク

解決策：既存施設を活用した継続的な連携



シェアハウスの活用を推進します!!

住宅・地域

「孤立防止」「地域とのつながり」「自立支援」を組み合わせた新たな居住形態として、シェアハウスの重要性が高まっています。市営住宅の活用状況と課題および、シェアハウス運営に精通した団体や不動産関係団体と意見交換を行い、実効性のある支援策をすべき、と質問しました。

単身世帯が増加する中、多世代が緩やかにつながるシェアハウス(例：学生が高齢者の見守りを行う代わりに家賃を減額するモデルなど)は、新しい家族の形や地域コミュニティ形成の有効な手段となり得ます。神戸市は今後も、事業者等のニーズを踏まえ、市営住宅の活用を含め柔軟に対応していく方針です。

★ 定期的に市政報告会を開催しています。電話・メール等でご予約いただき、ぜひご参加ください。